

茨城県自動車盗難防止等の取組動画を作成し周知

～茨城県警察との取組を中心に紹介～

日本損害保険協会 関東支部 茨城損保会（会長：河上 精二 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 茨城支店 理事 支店長）では、官民協働の取組として、茨城県警との自動車盗難防止等の取組などを中心に紹介した動画を作成しました。

茨城県では、令和5年中の自動車盗難認知状況が615件と全国ワースト4となっていること、また、人口10万人当たりの自動車盗難認知件数の割合（犯罪率）が引き続きワースト1となっていることから、茨城県民に盗難防止対策の注意喚起を幅広く促すことを目的として、チラシ・ポスター・デジタルサイネージによる周知啓発を行っています。これまでに行ってきた各種取組を県民の方々に広く知っていただくことを目的として、今回新たに紹介動画を作成しました。

本動画では、茨城県警察キャラクター「ひばりくん」と、関東支部啓発キャラクター「マモルン・マモリン」が登場し、当協会や関東支部の紹介をした上で、県の自動車盗難現状の説明や、県警と連携した自動車盗難防止対策など主な取組を紹介しています。

本動画は、当協会 YouTube チャンネルの他、「官民協働の取組」として県警ホームページ、水戸駅南口のスクリーンにて放映され、広く県民に周知されます。

当支部では、今後も県警等と協力し、自動車盗難防止対策の周知と自動車盗難件数の減少に向けた活動を推進していきます。



水戸駅南口のスクリーンでの放映



茨城県自動車盗難防止等の取組
<https://youtu.be/576z-Ex09a4>

